第2章 Windows98/95編

■この章でおこなうこと

Windows98/95 を搭載したパソコンを使って、インターネットに接続するための設定をおこないます。

Windows98/95 作業の流れ

パソコンからインターネットに接続する手順は、以下の通りです。

AirStation を使えるようにします　21 ページ〜

Step 1 設定用パソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。

Step 2 インターネット接続のための仮設定として、設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。

Step 3 AirStation の設定をおこなうため、設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールします。

Step 4 設定用パソコンで簡単導入ウィザードを使って、AirStation の設定をします。

無線 LAN を使えるようにします　51 ページ〜

Step 5 無線 LAN を使うすべてのパソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。

Step 6 無線 LAN を使うすべてのパソコンからインターネットに接続するために、TCP/IP の設定をします。

Step 7 無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をおこなうため、クライアントマネージャをインストールします。

Step 8 設定用パソコンの設定情報ファイルを利用して、無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation への接続設定をします。

無線 LAN パソコンでインターネットを利用します　62 ページ〜

Step 9 AirStation に接続された無線 LAN パソコンから、TA ／モデムを使用してインターネットに接続します。

Step 10 インターネットへの接続を切断します。

有線 LAN パソコンでインターネットを利用します　66 ページ〜

Step 1 有線 LAN で使うすべてのパソコンに LAN ボード／カードを取り付け、ドライバをインストールします。

Step 2 有線 LAN で使うすべてのパソコンからインターネットに接続するために、TCP/IP の設定をします。

Step 3 有線LANパソコンから、TA／モデムを使用してインターネットに接続してみます。

Step 4 インターネットへの接続を切断します。

パソコン間通信をします　67 ページ〜

Step 1 LAN 上の他のパソコンと通信をするための設定をします。

2.1 AirStation を使えるようにします

ここでは、1 台のパソコンを設定用パソコンとして使い、AirStation に対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

AirStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。

最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

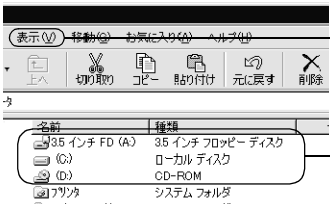
《有線 LAN パソコンから設定をおこなう場合》

LAN ボード／カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P39）へ進んでください。

メモ このマニュアルは、新規にインターネット／ LAN 環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP で有線ネットワークを構築している場合は、「Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」（P43）へ進んでください。

《無線 LAN パソコンから設定をおこなう場合》

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使って、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、「Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項」（P22）～「Step 1-4 インストール後の確認」（P36）を参照してください。

ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P39）へ進んでください。

メモ バスアダプタ (WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ

無線 LAN カード（WLI-PCM-L11 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP （以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。

インストール方法については、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項

《設定用パソコン》のドライブ構成を次の手順で確認してください。

Windows98 を例に説明します。

1 **デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**

2

1 選択　**［表示］メニューから［詳細］を選択します。**

2 確認　**表示されるドライブ名を確認します。**

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5 インチフロッピーディスク		A:	
ハードディスク（ローカルディスク）		C:	
CD-ROM		D:	

メモ　NEC 製 PC98-NX **シリーズをお使いの方へ**

「CyberTrio-NX」※をアドバンストモードに設定してください。

「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモード以外のモードで使用していると、無線 LAN カードのドライバが正常にインストールできないことがあります。「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンでは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータが表示されます。

※ CyberTrio-NX **とは…パソコンを使う人ごとに、Windows98/95 の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定するための機能です。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。**

メモ　**PC カードスロットが１つだけのノートパソコンをお使いの場合**

PC カードスロットが 1 つしかなく、CD-ROM ドライブと無線 LAN カードを同時に使用できないノートパソコンの場合は、ドライバをインストールする前に次の作業をおこなってください。

1 **パソコンに CD-ROM ドライブを取り付けます。**
2 **CD-ROM ドライブに「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を挿入します。**
3 **ハードディスクに新規ディレクトリ（名前は何でもよい）を作り、「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」の中にある全てのファイルをコピーします。**

インストール中に「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を要求されたときは、上記の手順 3 でファイルをコピーしたディレクトリ（フォルダ）を指定してください。

PC カード ドライバの確認

《設定用パソコン》に PC カードドライバが正しくインストールされていることを確認します。

1 **デスクトップ画面の [マイコンピュータ] アイコンに、マウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。**

2 **表示されたメニューから、[プロパティ（R)] を選択します。**

3

[デバイスマネージャ] タブをクリックします。

[PCMCIA ソケット] の「+」をクリックします。

[PCMCIA ソケット] の中に表示されるアイコンに " × " または " ! " が付いていないことを確認します。

" × " または " ! " が付いていなければ、PC カードドライバが正しくインストールされています。次のステップへ進んでください。

メモ

- **画面に表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。**
- **" × " または " ! " が付いているときは、お使いのパソコンのメーカにお問い合わせください。**

Step 1 -2 無線 LAN カードの取り付け

⚠注意 **パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネジメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できなくなることがあります。パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。**

⚠注意 **取り付け時の注意**

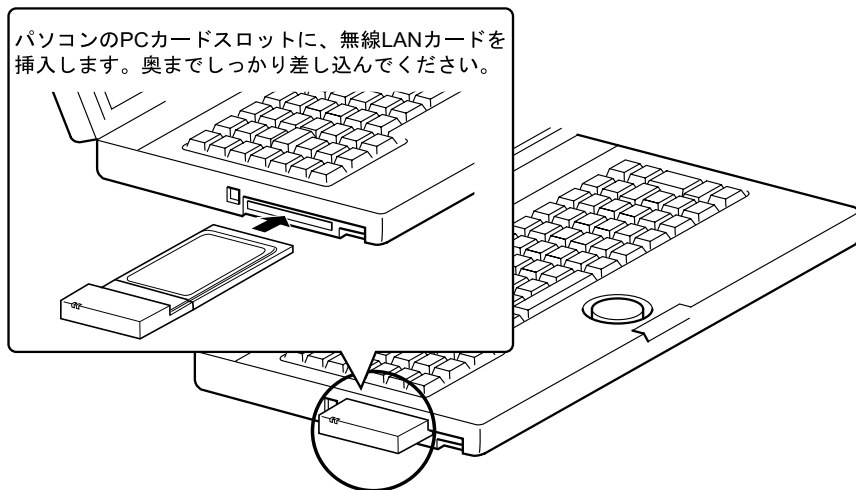
- **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。**
- **各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。**
- **無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。**
- **無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。**

⚠注意 **取り外し時の注意**

無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows98/95 上で取り外しができる状態にする必要があります。**詳しくは、「ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し」（P38）を参照してください。**

ノートパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをノートパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

メモ **Windows98/95 は「活線挿抜」に対応しているため、パソコンの電源が ON の状態のままで、無線 LAN カードを取り付けることができます。**

⚠注意　PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンをお使いの方へ

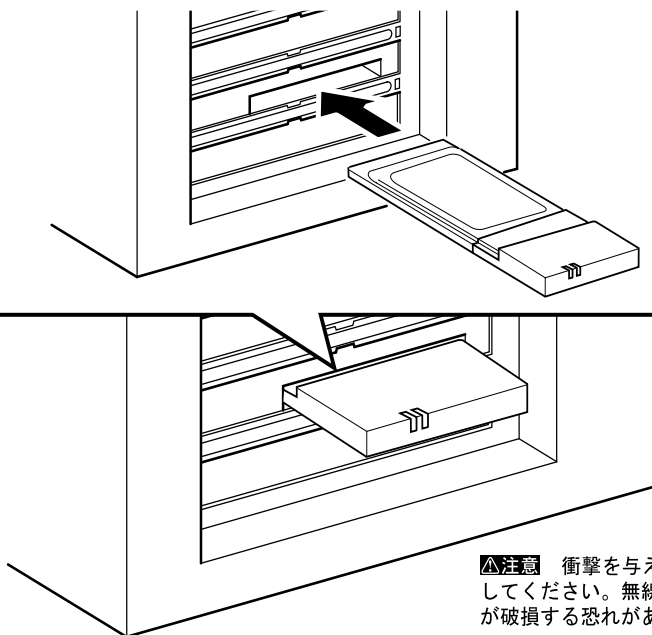
無線 LAN カードは、アンテナ内蔵部分が突き出ています。
そのため、PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンで、下側の PC カードスロットに無線 LAN カードを装着すると、上側の PC カードスロットに他の PC カードが装着できなくなることがあります。
そのときは、無線 LAN カードを上側の PC カードスロットに装着してください。

デスクトップパソコンへの取り付け

無線 LAN カードを PC カードスロットのないデスクトップパソコンに取り付けるときは、以下のいずれかのボードをあらかじめ、デスクトップパソコンに取り付けておく必要があります。

・ISA バスアダプタ（WLI-ISA-OP）　・PCI バスアダプタ（WLI-PCI-OP）

▶参照　取り付け方法は、各製品付属のマニュアルを参照してください。

無線 LAN カードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

Step 1 -3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認をおこなってください。また、パソコンに無線 LAN カードが正しく取り付けられていることを確認してください。

無線 LAN カードのドライバのインストール手順は、Windows98 の場合と Windows95 の場合により、異なります。さらに Windows95 の場合はバージョンによっても異なります。下記のうち、あてはまるページを参照して、インストールをおこなってください。

Windows98 をお使いの方：

「《Windows98 の場合》」（P26）を参照してください。

Windows95 をお使いの方：

「《Windows95 の場合》」（P29）を参照してください。

メモ パソコンの電源が OFF になっているときは、電源を ON にしてください。

《Windows98 の場合》

1　パソコンに無線 LAN カードが正しく取りつけられると、次の画面が表示されます。

1 クリック **［次へ］をクリックします。**

⚠注意 画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P203）を参照してください。

2

［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択します。

［次へ］をクリックします。

3　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⇒ 次ページへ続く

4

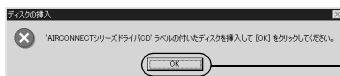
「検索場所の指定」を選択します。

(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)「D:¥PCML11」と入力します。
[次へ]をクリックします。

5

[次へ]をクリックします。

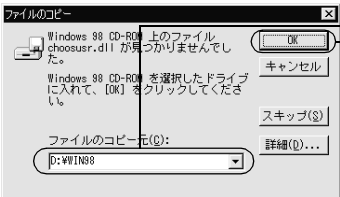
⚠注意 「' AIRCONNECT シリーズドライバ CD 'ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってください。

1

[OK] をクリックします。

2 「wlil11.sys が見つかりませんでした」と表示されます。

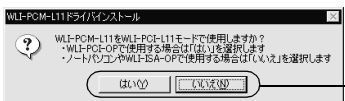
「ファイルのコピー元」に表示されている「C:¥WINDOWS¥CATROOT」を(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)「D:¥PCML11」に変更します。

[OK] をクリックします。

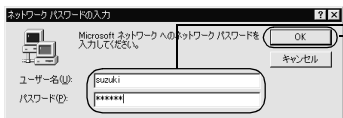
⚠注意 「' Windows98 CD-ROM 'ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってから、手順 6 に進んでください。

1 Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

[OK] をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

2

「ファイルのコピー元」に（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WIN98」と入力します。

[OK] をクリックします。

PC-9821 シリーズをお使いのかたは、（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WIN98N」と入力します。

6　無線 LAN カードを取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。

パソコンの PC カードスロットまたは WLI-ISA-OP に取り付けた場合：
［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OP に取り付けた場合：
［はい］をクリックします。

7

［完了］をクリックします。

8　「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。パソコンが再起動されます。

9

「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

［OK］をクリックします。

パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は､入力した文字列がパスワードとして登録されます。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。必ず［OK］をクリックしてください。

メモ　再起動後、「この DHCP クライアントは DHCP サーバから IP ネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

これで、ドライバのインストールは完了です。

続いて「Step 1-4 インストール後の確認」（P36）へ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

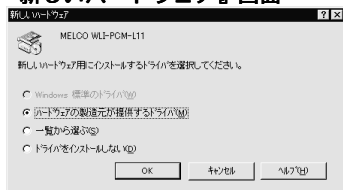
《Windows95 の場合》

Windows95 のバージョンにより表示される画面が異なります。Windows95 が起動したときに表示される画面に従ってください。

⚠注意 画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P203）を参照してください。

- **『デバイスドライバウィザード』画面**

この画面が表示されたとき、Windows95 のバージョンは次のいずれかです。
　4.00.950 B　4.00.950 C
「『デバイスドライバウィザード』画面が表示された場合」（P29）へ進みます。

- **『新しいハードウェア』画面**

この画面が表示されたとき、Windows95 のバージョンは次のいずれかです。
　4.00.950　4.00.950a
「『新しいハードウェア』画面が表示された場合」（P33）へ進みます。

『デバイスドライバウィザード』画面が表示された場合

（Windows95 のバージョンが 4.00.950 B／4.00.950 C）

1 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

⇒ 次ページへ続く

2

［次へ］をクリックします。

⚠注意 画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P203）を参照してください。

3 **「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と表示されます。**

［場所の指定］をクリックします。

4

（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「場所」欄に「D:¥PCML11」と入力します。

［OK］をクリックします。

5

［完了］をクリックします。

⚠注意 「デバイスドライバウィザード」画面で［完了］をクリックすると、次の「ネットワーク」画面が表示される場合があります。
そのときは、次の手順をおこなってから、手順 6 に進んでください。

1

[OK] をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

2

［コンピュータ名］、［ワークグループ］、および［コンピュータの説明］を入力します。

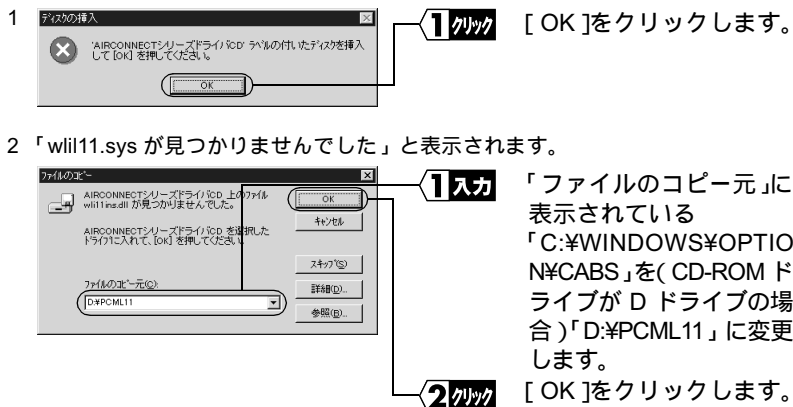
［閉じる］をクリックします。

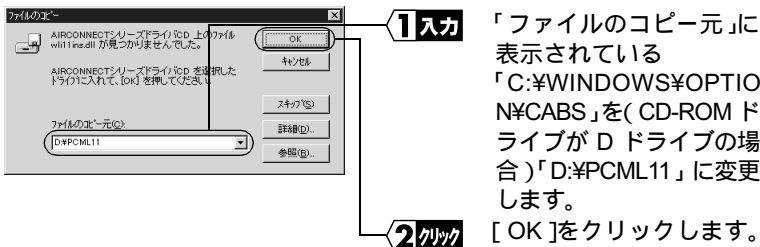
［コンピュータ名］、［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意 **一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。**

⚠注意 **ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。**

⚠注意 **「' AIRCONNECT シリーズドライバ CD 'ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってください。**

1

[OK] をクリックします。

2 **「wlil11.sys が見つかりませんでした」と表示されます。**

「ファイルのコピー元」に表示されている「C:¥WINDOWS¥OPTION¥CABS」を（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥PCML11」に変更します。

[OK] をクリックします。

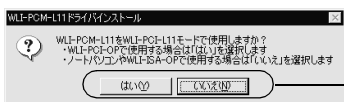
⇒ 次ページへ続く

⚠注意 「'Windows95 CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して［OK］をクリックしてください。」と表示されたときは、次の手順をおこなってから、手順 6 に進んでください。

1 Windows95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

2

PC-9821 シリーズをお使いのかたは、「A:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力し、［OK］をクリックします。

6 無線 LAN カードを取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。

パソコンの PC カードスロットまたは WLI-ISA-OP に取り付けた場合：
［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OP に取り付けた場合：
［はい］をクリックします。

7 ファイルのコピーが開始されます。

ファイルのコピー途中に「ファイルのバージョン競合」画面が数回表示される場合があります。そのときは、「現在のファイルをそのまま使いますか ?」と尋ねてきますので、「はい」をクリックしてください。

8 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

9 パソコンが再起動されます。

⇒ 次ページへ続く

10

1 入力　**「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。**

2 クリック　**［OK］をクリックします。**

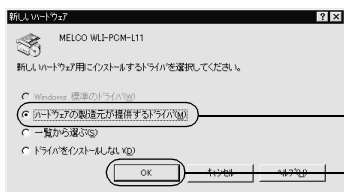
パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。必ず［OK］をクリックしてください。

メモ　再起動後、「この DHCP クライアントは DHCP サーバから IP ネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。

これで、ドライバのインストールは完了です。
続いて「Step 1-4　インストール後の確認」（P36）へ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

『新しいハードウェア』画面が表示された場合

（Windows95 のバージョンが 4.00.950 ／ 4.00.950a）

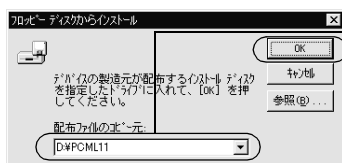
1

［ハードウェアの製造元が提供するドライバ］を選択します。

［OK］をクリックします。

注意　画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P203）を参照してください。

2　**「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を、CD-ROM ドライブに挿入します。**

⇒ 次ページへ続く

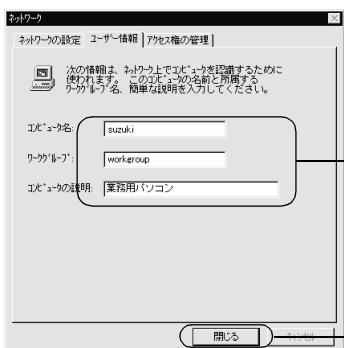
3

1 入力 （CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥PCML11」と入力します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

⚠注意 **「フロッピーディスクからインストール」画面で［OK］をクリックすると、次の「ネットワーク」画面が表示される場合があります。**
そのときは、次の手順をおこなってから、手順 4 に進んでください。

1

1 クリック **[OK] をクリックします。**

2

1 入力 **[コンピュータ名]、[ワークグループ]、および［コンピュータの説明］を入力します。**

2 クリック **[閉じる] をクリックします。**

［コンピュータ名］、［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意 **一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。**

⚠注意 **ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。**

⇒ 次ページへ続く

4 **Windows95 の CD-ROM またはフロッピーディスクを挿入するよう、メッセージが表示されます。**

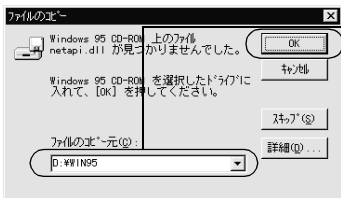
《CD-ROM の場合》

Windows95 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。

《フロッピーディスクの場合》

指定されたフロッピーディスクをフロッピードライブに挿入し、[OK] をクリックします。

フロッピーディスクの場合は各画面の指示に従って、フロッピーディスクを挿入してください。

5

[ファイルのコピー元] に表示されている「A:¥」を（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WIN95」に変更します。

[OK] をクリックします。

プリインストールモデルで、CD-ROM ドライブが搭載されていないパソコンをお使いのかたは、（Windows95 が C ドライブにインストールされている場合）「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力してください。

6 **無線 LAN カードを取り付けたパソコンの種類により、クリックするボタンが異なります。**

パソコンの PC カードスロットまたは WLI-ISA-OP に取り付けた場合：
[いいえ] をクリックします。
WLI-PCI-OP に取り付けた場合：
[はい] をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7 ファイルのコピーが開始されます。

ファイルのコピー途中に「ファイルのバージョン競合」画面が数回表示される場合があります。そのときは、「現在のファイルをそのまま使いますか ?」と尋ねてきますので、「はい」をクリックしてください。

8 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

9 パソコンが再起動されます。

10

ネットワーク パスワードの入力
Microsoft ネットワーク へのパスワードを入力してください。
OK
キャンセル
ユーザー名(U): suzuki
パスワード(P): ******

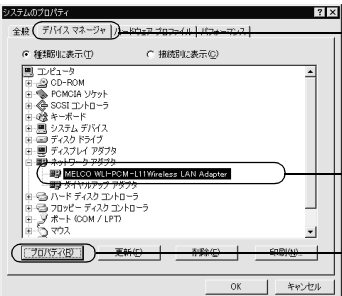
1 入力 **「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。**

2 クリック **［OK］をクリックします。**

パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。必ず［OK］をクリックしてください。

メモ **再起動後、「この DHCP クライアントは DHCP サーバから IP ネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示される場合は、「いいえ」をクリックしてください。**

これで、ドライバのインストールは完了です。

続いて「Step 1-4 インストール後の確認」（P36）へ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

Step 1-4 インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［コントロールパネル］内の［システム］アイコンをダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3

1. **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**
2. **「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」を選択します。**
3. **［プロパティ］をクリックします。**

- 表示されていないときは、「ネットワークアダプタ」の左の「＋」をクリックすると表示されます。
- 「その他のデバイス」に、「PCMCIA カードサービス」が入る場合がありますが、正常です。

4

1 確認 **［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認します。**

無線 LAN カードは正常に動作しています。

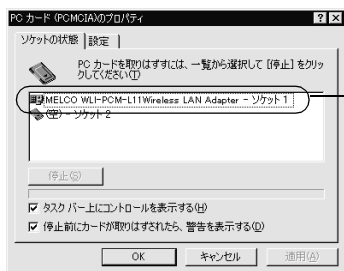
- Windows95（4.00.950B/C）の場合は、「ドライバ」タブをクリックすると、「このデバイスにはドライバファイルが必要でないか、または読み込まれていません。」と表示されますが、正常です。
- Windows95（4.00.950/a）の場合は、「ドライバ」タブは表示されません。

⚠注意 **「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されないときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P203）を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。**

5 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**

6 **［コントロールパネル］内の［PC カード（PCMCIA）］アイコンをダブルクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

7

［ソケットの状態］欄に「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」と表示されていることを確認します。

無線 LAN カードは正常に動作しています。

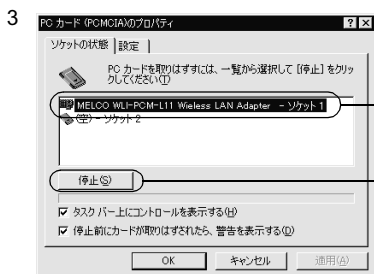
⚠注意 **表示されないときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。「第 5 章　困ったときは」の「インストール画面が表示されない」（P203）を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。**

メモ **ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し**

Windows98/95 の動作中に無線 LAN カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

1 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**

2 **［コントロールパネル］内の［PC カード（PCMCIA）］アイコンをダブルクリックします。**

3

「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」を選択します。

Windows98 の場合は［停止］（Winodows95 の場合は［終了］）をクリックします。

4 **しばらくすると、「このデバイスは安全に取り外せます。」のメッセージが表示されます。**

［OK］をクリックします。

5 **無線 LAN カードを取り外します。**

Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）

AirStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に仮の IP アドレスを設定します。

メモ IP **アドレスは、**AirStation **の設定が完了した後、**AirStation **から自動的に割り当てられる設定に変更します。**
詳細は「Step 6 **無線** LAN **を使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（**TCP/IP **の設定）」**（P52）**を参照してください。**

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4　**［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。**

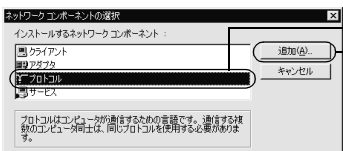
《1 枚の LAN ボードのみインストールされている場合》

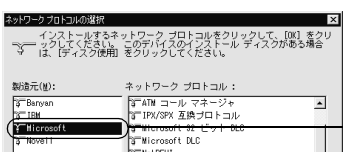
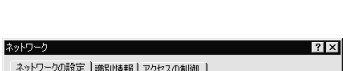
TCP/IP が表示されていることを確認します。

《ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合》

1 確認

TCP/IP が表示されていることを確認します。

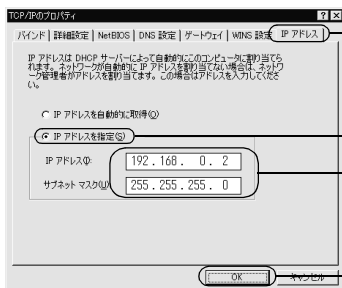
「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “ 無線 LAN カードドライバ名 ”」

⇒ 次ページへ続く

⚠注意 「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

⇒ 次ページへ続く

5

「TCP/IP」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

6

「IP アドレス」タブをクリックします。

「IP アドレスを指定」を選択します。

以下の値を入力します。

IP アドレス：192.168.0.2
サブネットマスク：255.255.255.0

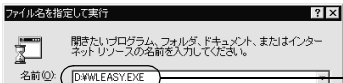
［OK］をクリックします。

すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、同じネットワークアドレスの IP アドレスを入力してください。IP アドレスの設定方法については、「第 5 章　困ったときは」の「IP アドレスの割り振り方がわからない」（P173）を参照してください。

メモ **現在、TCP/IPプロトコルでLANが構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。**

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
   - 「0.0.0.0」と表示されている。
   - 「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

7 Windows98/95 が再起動されます。

これで、IP アドレス設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする

AirStation を管理するためのエアステーションマネージャを《設定用パソコン》にインストールします。

メモ　この手順は、《設定用パソコン》（AirStation を設定するパソコン）にのみおこなってください。すべてのパソコンにインストールする必要はありません。

1　**「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

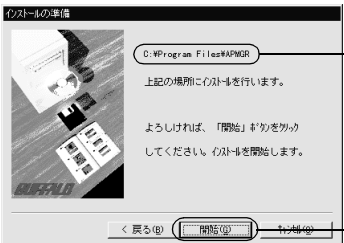
2　**［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**

3
1 **（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。**
2 **［OK］をクリックします。**

4
1 **「エアステーションマネージャのインストール」を選択します。**
2 **［次へ］をクリックします。**

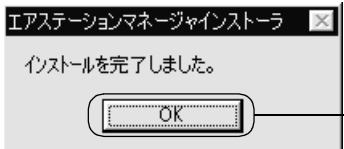
5
1 **［次へ］をクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

6

エアステーションマネージャのインストール先を確認します。

［次へ］をクリックします。

インストール先を変更したいときは、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

7

表示されたインストール先を確認します。

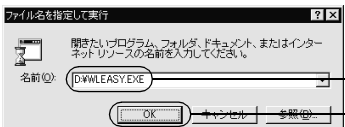
［開始］をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

8

［OK］をクリックします。

これで、エアステーションマネージャのインストールは完了です。

メモ **エアステーションマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AirStation］－［エアステーションマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。**

Step 4 AirStation にインターネット接続のための設定をする

AirStation の IP アドレスを設定し、TA ／モデムを使用してインターネットに接続するための設定をおこないます。

- インターネットに接続するための設定画面を表示するには、WEB ブラウザが必要です。Windows98 をお使いの場合は、WEB ブラウザが標準でインストールされています。
- AirStation の設定を無線 LAN パソコンからおこなう場合は、必ず弊社製無線 LAN カードを装着したパソコンから設定をおこなってください。

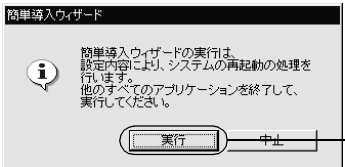
1 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

2 **［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**

3

(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。

［OK］をクリックします。

4

「簡単導入ウィザードの実行」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

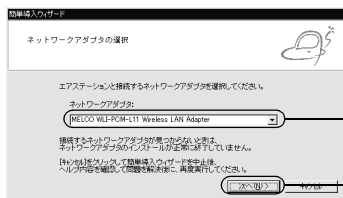
(他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから)［実行］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

1 クリック　**「次へ」をクリックします。**

「WEB ブラウザ」欄が空欄の場合は、WEB ブラウザがインストールされていない可能性があります。WEB ブラウザが正常にインストールされていることを確認してください。WEB ブラウザがインストールされているときは、「WEB ブラウザ」欄に WEB ブラウザのパス名を入力してください。
（手順 **6** の画面は Internet Explorer がインストールされている場合の例です）

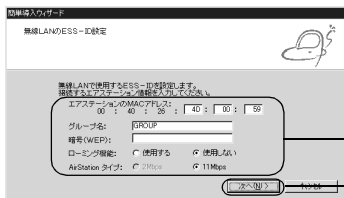
7

「ネットワークアダプタ」欄で、使用しているLANボード／カード名を選択します。

［次へ］をクリックします。

有線 LAN パソコンをお使いの場合は、手順 **9** へ進んでください。

エラーメッセージが表示されたときは「第 5 章　困ったときは」（P159）を参照してください。

⇒ **次ページへ続く**

8

1 入力

無線 LAN パソコンをお使いの場合は、以下の設定をおこないます。

エアステーションの MAC アドレス：
AirStation の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
「GROUP」を入力します（出荷時設定）。
暗号（WEP）：
空欄のままにします（出荷時設定）。
ローミング機能：
「使用しない」を選択します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

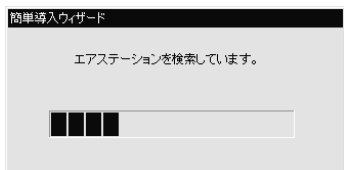
MAC アドレスは AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

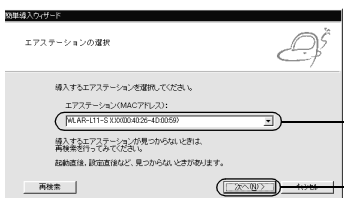
MAC アドレスの上 6 桁は " 004026 " で固定ですので、ここでは下 6 桁の値を入力します。

AirStation の MAC アドレスについては、「各部の名称とはたらき」（P7）を参照してください。

9

簡単導入ウィザード

エアステーションを検索しています。

AirStation の検索が開始されます。

10

1 選択

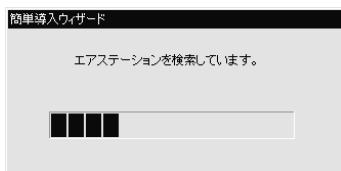
検索された AirStation を選択します。

2 クリック

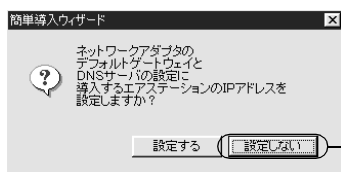
［次へ］をクリックします。

「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、「第 5 章　困ったときは」（P159）を参照してください。

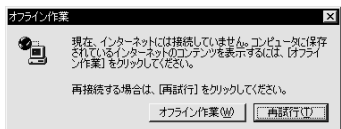
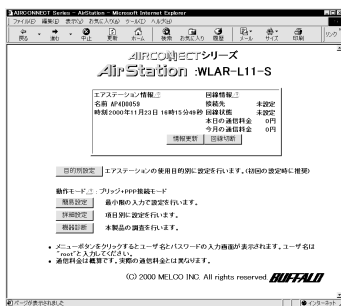
⇒ 次ページへ続く

11

AirStation の IP アドレスを設定後、AirStation を検索します。

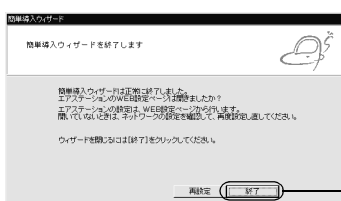
AirStation の IP アドレスは、《設定用パソコン》と同じネットワークアドレスの IP アドレスに自動的に設定されます。

12

この画面が表示されたら、[設定しない］をクリックします。

以下の画面が表示された場合は［接続］をクリックしてください。

以下の画面が表示された場合は［再試行］をクリックしてください。

13

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

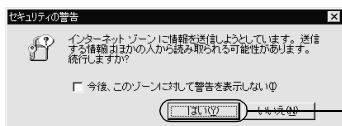
設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P164）を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

14

設定画面が表示されたら、「簡単導入ウィザード」画面の［終了］をクリックします。
画面が閉じます。

⇒ 次ページへ続く

15

1 クリック **[目的別設定]をクリックします。**

16

1 クリック **この画面が表示されたら、[はい]をクリックします。**

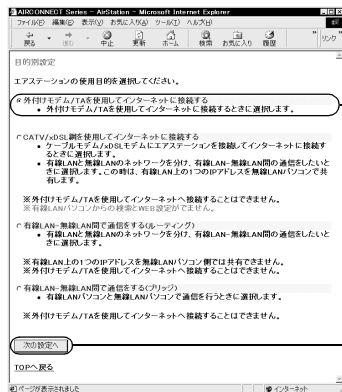
Netscape Navigatorをお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。

[OK]をクリックして続行します。

17

1 入力 **ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。**
以下のとおり入力します。
ユーザー名 :「root」を入力します。
パスワード :空欄 のままにします。

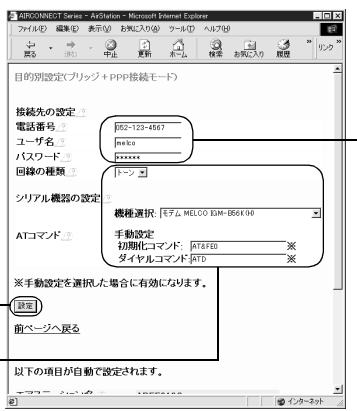
2 クリック **[OK]をクリックします。**

18

1 選択 **「外付けモデム/TAを使用してインターネットに接続する」を選択します。**

2 クリック **[次の設定へ]をクリックします。**

インターネット接続の他に、有線LAN－無線LAN間で通信するときも、「外付けモデム/TAを使用してインターネットに接続する」を選択します。

⇒ 次ページへ続く

19

1 入力 以下の項目を入力して、接続先の設定をします。

電話番号： 接続するプロバイダのアクセスポイントの電話番号
（プロバイダの問い合わせ先の電話番号は入力しないでください）

ユーザ名： プロバイダの契約書に記載されているユーザ名
（ユーザ名には、大文字・小文字の区別があります）

パスワード： プロバイダの契約書に記載されているパスワード
（パスワードには、大文字・小文字の区別があります。入力したパスワードは、画面には「＊」で表示されます）

2 選択 以下の項目を選択して、シリアル機器（モデム /TA）の設定をします。

回線の種類：
ご使用の電話回線に応じて選択します。
プッシュ回線のときは「トーン」、ダイヤル回線のときは「パルス」
（ご使用の電話機からダイヤルしたとき、受話器から聞こえる音が「ピッポッパッ」の場合は、プッシュ回線です。「カチカチカチッ」をダイヤルを回す音の場合は、ダイヤル回線です）

機種選択：
AirStation に接続したモデム /TA を一覧から選択します。
モデム /TA が一覧にない場合は「手動選択」を選択して、お使いの TA ／モデムの「初期化コマンド」と「ダイヤルコマンド」（初期値：ATD）を入力します。

メモ
- TA を選択した場合は、「回線の種類」で選択した内容は無効になります。
- 「初期化コマンド」「ダイヤルコマンド」は、お使いの TA ／モデムによって異なります。TA ／モデムのマニュアルを参照するか、またはメーカーにお問い合わせください。

3 クリック ［設定］ボタンをクリックします。

20

「設定を完了しました」と表示されます。
WEB ブラウザを閉じます。

これで、TA ／モデムを使用して AirStation でインターネットに接続するための設定は完了です。
《設定用パソコン》による設定は、すべて終了です。

2.2 無線 LAN を使えるようにします

≪設定用パソコン≫を含めたインターネットに接続する、すべての無線 LAN パソコンに、以下の設定をおこなってください。

なお、AirStation に接続して無線 LAN として使うための設定情報を、≪設定用パソコン≫で作成することができます。この情報を他のパソコンにコピーすると、簡単に無線 LAN パソコンは AirStation と接続することができます。この手順については「Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する」（P58）で説明しています。

メモ **NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いの方へ…はじめに、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモードに設定してください。**
「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、アドバンストモード以外のモードで使用していると、無線 LAN カードのドライバが正常にインストールできないことがあります。
「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータが表示されます。
※ CyberTrio-NX とは…パソコンを使う人ごとに、Windows98/95 の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定する機能です。詳しくは、パソコン本体に付属のマニュアルを参照してください。

Step 5 無線 LAN を使うパソコンに無線 LAN カードのドライバをインストールする

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して、《設定用パソコン》以外のパソコンにも無線 LAN カードのドライバをインストールします。

「2.1　AirStation を使えるようにします」の「Step 1 設定用パソコンに LAN ボード／カードのドライバをインストールする」（P21）を参照して、無線 LAN カードをインストールしてください。

すでに無線 LAN カードのドライバがインストールされている場合は「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）」（P52）へ進んでください。

メモ **バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ**
無線 LAN カード（WLI-PCM-L11 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。

Step 6 無線LANを使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）

《設定用パソコン》を含めた全てのパソコンに対し、インターネットに接続するための設定をします。

1 **パソコンを起動します。**

2 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**

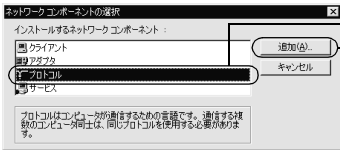
3 **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**

4 **［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、無線 LAN カードドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。**

《1 枚の無線 LAN カードのみインストールされている場合》

1 確認 **無線LANカードドライバとTCP/IPが表示されていることを確認します。**

《ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合》

1 確認 **無線LANカードドライバとTCP/IPが表示されていることを確認します。**

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “ 無線 LAN カードドライバ名 ”」

⇒ 次ページへ続く

⚠注意 **無線 LAN カードのドライバが表示されないときは、「Step 1 -3　無線 LAN カードのドライバをインストールする」(P26) を参照して、ドライバをインストールしてください。**
TCP/IP プロトコルが表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1
[追加] をクリックします。

2
[プロトコル] を選択します。

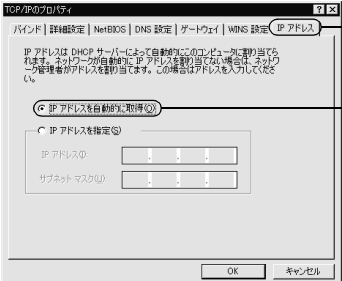
[追加] をクリックします。

3
[製造元] は「Microsoft」を選択します。

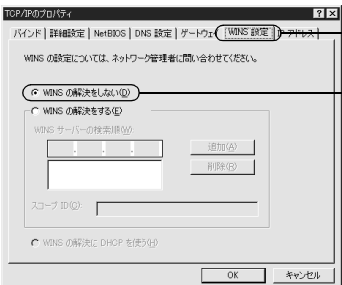
[ネットワークプロトコル] は「TCP/IP」を選択します。

[OK] をクリックします。

4
TCP/IP プロトコルが追加されていることを確認します。

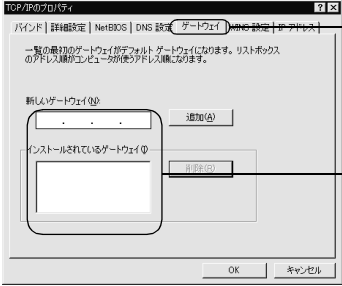
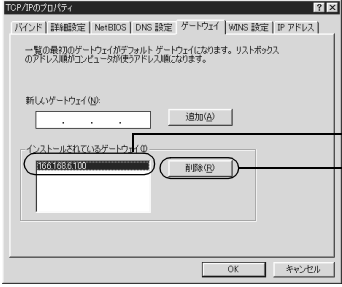
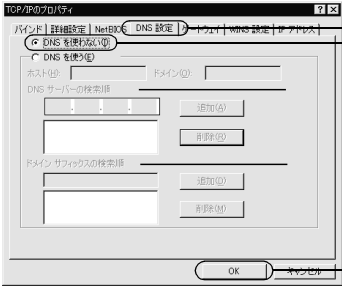
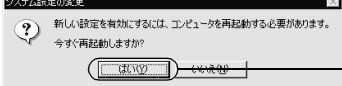
⇒ **次ページへ続く**

5

1 選択 「TCP/IP」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

6

1 選択 「IP アドレス」タブをクリックします。

2 クリック 「IP アドレスを自動的に取得する」を選択します。

7

1 クリック 「WINS 設定」タブをクリックします。

2 選択 「WINSの解決をしない」を選択します。

⚠注意 「WINS の解決をする」が選択されていると、何度も回線を接続して、過剰な課金となることがありますので注意してください。

⇒ 次ページへ続く

8

1 クリック [ゲートウェイ] タブをクリックします。

2 確認 [新しいゲートウェイ] は、空白であることを確認します。

1 選択 追加されているIPアドレスがある場合は、IP アドレスを選択します。

2 クリック [削除] をクリックします。

9

1 クリック [DNS 設定] タブをクリックします。

2 選択 [DNS を使わない] を選択します。

3 クリック [OK] をクリックします。

10

1 クリック [はい] をクリックします。

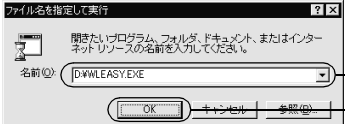
11 Windows98/95 **が再起動されます。**

これで、無線 LAN で使うパソコンの TCP/IP の設定は完了です。

▶参照 **インターネットに接続するには、パソコンに IP アドレスや DNS、ゲートウェイの設定をする必要がありますが、AirStation ではすべて自動的に割り当てられます。(DNS、ゲートウェイは、AirStation の IP アドレスが割り当てられます。)**
正しく割り当てられているかを確認するには、WINIPCFG コマンドをお使いください。
WINIPCFG **コマンドの使い方は、「Windows Me/98/95:無線 LAN パソコン/有線 LAN パソコンでの IP アドレス確認手順」(P197) を参照してください。**

Step 7 無線LANを使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコンと AirStation を接続するためのツールです。AirStation を使用してインターネットに接続するすべての無線LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

⚠注意 すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方も、以下の手順で再度インストールしてください。

メモ 有線 LAN パソコンにはインストールする必要はありません。

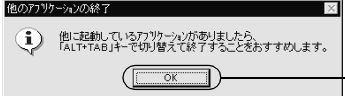
1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3

（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。

［OK］をクリックします。

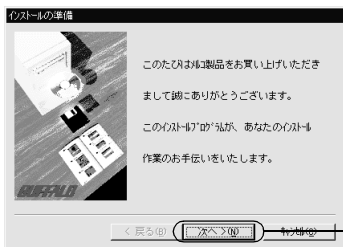
4

「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

［次へ］をクリックします。

7

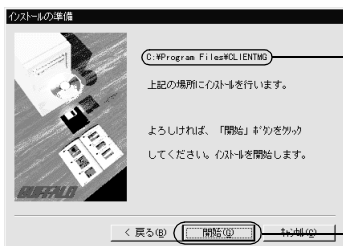
1 確認

インストール先を確認します。

2 クリック

（変更しない場合は）
［次へ］をクリックします。

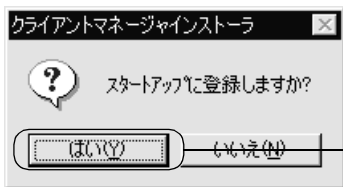
（変更する場合は）
インストール先とそのドライブ名を入力してから、［次へ］をクリックします。

8

1 確認

インストール先を再度確認します。

2 クリック

［開始］をクリックします。
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

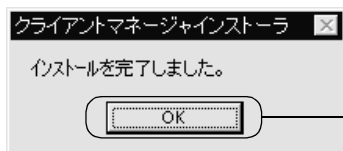
9

1 クリック

［はい］をクリックします。
クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

⇒ 次ページへ続く

10

［OK］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

メモ **クライアントマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。**

Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する

《設定用パソコン》は、すでに AirStation への接続ができるようになっています。

《設定用パソコン》の設定情報（AirStation 情報ファイル）を他の無線 LAN パソコンへコピーして、他の無線 LAN パソコンも AirStation へ接続できるようにします。

メモ **無線 LAN パソコンが 1 台しかなく、無線 LAN パソコンから AirStation の設定をおこなったときは「Step 9 AirStation に接続したパソコンからインターネットに接続する」（P62）へ進んでください。**

Step 8-1 AirStation 情報ファイルの作成

《設定用パソコン》から AirStation 情報ファイルを作成します。

フォーマット済みのフロッピーディスクを用意してください。

1 **フロッピーディスクに「AirStation 情報ファイルディスク」と書いたラベルを貼ってください。**

2 **《設定用パソコン》で、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AirStation］－［エアステーションマネージャ］を選択します。**

3

［ファイル］－［接続］を選択します。

有線 LAN 上のパソコンをお使いのときは、［編集］－［エアステーション検索］をおこなった後、手順 **6** へ進みます。

⇒ **次ページへ続く**

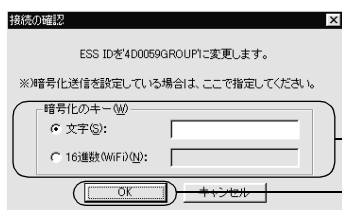
4

以下の値を入力します。
MAC アドレス：
　AirStation の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
　「GROUP」を入力します。（出荷時設定）

［OK］をクリックします。

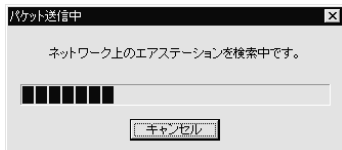
MAC アドレスは AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

AirStation の MAC アドレスについては、「各部の名称とはたらき」（P7）を参照してください。

5

「暗号化のキー」が空欄になっていること（出荷時設定）を確認します。

［OK］をクリックします。

暗号化（WEP）による暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化のキー」に暗号化キーを入力してください。

6

AirStation の検索が開始されます。

7

1 確認

検索された AirStation は、黒色で表示されます。
無線 LAN で実際に接続している AirStation の前にはアンテナマーク（▼）が表示されます。

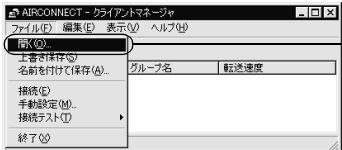
8

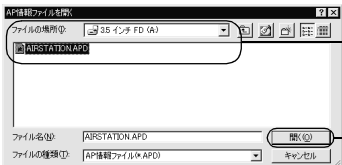
1 選択

「ファイル」－「名前を付けて保存」を選択します。

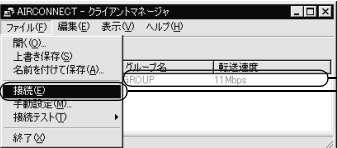
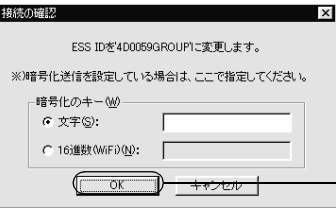
⇒ 次ページへ続く

9 **手順 1 で作成した「AirStation 情報ファイルディスク」をフロッピーディスクドライブへ挿入します。**

10

「保存する場所」欄に「3.5 インチ FD (A:)」を選択します。
「ファイル名」に「AIRSTATION.APD」などの適当な名前を入力します。
[保存] をクリックします。

これで、AirStation 情報ファイルの作成は完了です。

Step 8 -2 AirStation 接続設定

《設定用パソコン》以外の無線 LAN パソコンに対して、以下の手順で AirStation 情報ファイルをコピーし、AirStation 接続のための設定をします。

1 **《設定用パソコン》以外の無線 LAN パソコンで、[スタート] − [プログラム] − [MELCO AIRCONNECT] − [クライアントマネージャ] を選択します。**

2 1 選択 **[ファイル] − [開く] を選択します。**

3 **Step 8 -1 で作成した「AirStation 情報ファイルディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入します。**

4

「ファイルの場所」欄を「3.5 インチ FD (A:)」に変更した後、情報ファイル (例:AIRSTATION.APD) を選択します。
[開く] をクリックします。

5 1 確認 **AirStation の一覧がグレー表示されます。**

⇒ 次ページへ続く

6

（AirStation の一覧がグレー表示されている状態で）AirStationを選択します。

［ファイル］－［接続］を選択します。

7

［OK］をクリックします。

WEP による暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化キー」にパスワードを入力してください。出荷時設定のままお使いの場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

8

AirStation の検索が始まります。

9

このように表示されたら、AirStationへの接続は完了です。

メモ **AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「クライアントマネージャで AirStation との接続ができない（検索してもグレー表示される）」（P201）を参照してください。**

メモ **AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。**

インターネット接続の他に有線 LAN ／無線 LAN 上のパソコンと通信をする場合は、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第 2 章　もっと使える 便利な機能」の「2.1 通信環境を設定する」を参照してください。

2.3 無線 LAN パソコンでインターネットを利用します

インターネットに接続する方法と切断する方法について説明します。

Step 9 AirStation に接続したパソコンからインターネットに接続する

AirStation への接続が完了した無線 LAN パソコンを使って、インターネットに接続してみます。これが無事終了すれば、無線 LAN の完成です。

WEB ブラウザを起動して AirStation のユーザー専用サポートページ " airstation.com " を表示させてみましょう。

ここでは、Internet Explorer 5.0 または Netscape Communicator 4.7 を使用した場合の手順を説明します。

⚠注意 **WEB ブラウザの起動時に特定のホームページを表示するように設定されていると、WEB ブラウザを起動するたびに電話回線が接続され、通信料金が発生します。**

メモ
- **タイムアウトにより、ホームページにアクセスできないというメッセージが表示されることがあります。この場合は、もう一度ホームページにアクセスしてください。**
- **AirStation の SERIAL ランプが点滅しているときは、プロバイダへの接続が途中であることを意味します。**

■ Internet Explorer でアクセスする

1 **AirStation への接続が完了したパソコンで、デスクトップ上の「Internet Explorer」アイコンをダブルクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

2

［アドレス］欄に「http://www.airstation.com/」と入力します。
<Enter> キーを押します。

同様の手順で他のホームページのアドレスを入力すれば、指定したホームページが表示されます。

▶参照　**ホームページが表示されない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「5.2　TA ／モデムを使ったインターネット接続で困ったとき」（P179）を参照してください。**

3　**“ airstation.com ” が表示されます。**

■ Netscape Navigator でアクセスする

Netscape Navigator を起動する前に、パソコンに Netscape Navigator がインストールされていることを確認してください。

1　**AirStation への接続が完了したパソコンで、[スタート] − [プログラム] − [Netscape Communicator] − [Netscape Navigator] を選択します。(Netscape Communicator4.7 をインストールした場合)**

2

1 入力

［場所］欄に「http://www.airstation.com/」と入力します。
<Enter> キーを押します。

同様の手順で他のホームページのアドレスを入力すれば、指定したホームページが表示されます。

▶参照　**ホームページが表示されない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「5.2　TA ／モデムを使ったインターネット接続で困ったとき」（P179）を参照してください。**

3　**“ airstation.com ” が表示されます。**

Step 10 インターネットへの接続を切断する

■ 自動的に切断する

インターネットへ接続中は、無通信時間が 150 秒間（出荷時設定）続くと、自動的に接続が切れるようになっています。

メモ
- **切断までの無通信時間の設定を変更するときは、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第 2 章　もっと使える 便利な機能」の「電話回線の自動切断時間を変更する」を参照してください。**
- AirStation **は無通信時間が** 150 **秒（出荷時設定）以内でも、通信時間が連続８時間（出荷時設定）を超えると強制的に回線を切断します。**

■ 手動で切断する

手動でインターネットへの接続を切断する場合は、エアステーションマネージャから WEB 設定画面を開き、［回線切断］をクリックします。

メモ
- AirStation **の** WEB **設定画面を** WEB **ブラウザの「お気に入り」や「ブックマーク」に登録しておくと、便利です。「お気に入り」や「ブックマーク」から** AirStation **の** WEB **設定画面を選択して表示した後、［回線切断］をクリックします。**

注意
- **メールソフトで新着メールを一定時間ごとに確認する設定になっているときは、設定された時間ごとに回線が接続されます。そのため、予想以上の通信料金が発生することがありますので、ご注意ください。詳しくは、メールソフトのマニュアルをご覧ください。**
- **定期的にインターネット接続するプログラムが設定されている場合（ポイントキャストおよびアクティブデスクトップなど）、一定時間ごとに回線が接続されます。そのため、予想以上の通信料金が発生することがありますので、ご注意ください。**

■ 課金（料金）制限で切断される

課金制限機能とは

一定期間内で通信料金の上限を設定し、通信料金が上限を超えると、通信を自動的に切断する機能です。

本製品をご使用になる上で、システムに合わない設定をおこなうと、予想以上の通信料金が発生する可能性があります。このような過剰な課金を防ぐために、必ず、課金制限機能を有効にしてください。

出荷時の設定状態

本製品の出荷時は、以下のように設定されています。それぞれの値は調整可能ですが、出荷時設定で過剰な課金が発生しにくくなるように設定されています。十分設定内容をご理解の上、調整してください。(調整方法は、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第2章　もっと使える 便利な機能」の「課金制限設定を変更する」を参照してください)

金額換算：10円で通信できる時間を設定します。通信中の料金計算に用いられます。
出荷時設定　10円／60秒（お使いのTAでMP設定をしている場合は、2倍で計算されます。）

※　市内への通信が中心になる場合は、「金額換算」を「10円／180秒」にすることをお勧めします。

１日／１ヶ月の最大課金：１日／１ヶ月の料金制限を設定します。この設定値を超えると通信が切断されます。
出荷時設定　1500円／日　30000円／月

⚠注意　使用頻度が高い場合は、「最大課金」を 頻繁に超え、通信が強制的に切断されます。そのときは、「最大課金」の値を大きくすることで強制的切断を回避できます。ただし、値を大きくした場合、過剰な課金がされていても発見しにくくなりますので、ご注意ください。

課金制限機能の働き

本製品は「通信時間×金額換算」により、通信料金を計算します（NTTから通知される通信料金は反映されません）。計算された通信料金が「最大課金」で設定された値（出荷時設定　1500円／日、30000円／月）を超えると、新規のダイヤルがおこなえなくなります。また、通信中に通信料金が「最大課金」の設定値を超えた場合は、強制的に通信が切断されます。

「１日最大課金」は１日ごと、「１ヶ月最大課金」は１ヶ月ごとクリアされ、0に戻ります。

2.4 有線 LAN パソコンでインターネットを利用します

AirStation への接続が完了した有線LAN 上のパソコンから、インターネットに接続します。

Step 1 有線LAN を使うパソコンにLAN ボード／カードのドライバをインストールする

お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照して、有線 LAN を使うパソコンにドライバをインストールしてください。

Step 2 有線 LAN を使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）

有線 LAN を使うパソコンに対し、インターネットに接続するための設定をします。「Step 6 「無線LANを使うパソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）」（P52）を参照して、設定してください。

なお、設定するときには、用語を以下のように読み替えてご理解ください。

無線 LAN パソコン　→　有線 LAN パソコン

無線 LAN カード　　→　LAN ボード／カード

Step 3 有線 LAN パソコンからインターネットに接続する

有線 LAN パソコンからインターネットに接続します。「Step 9 AirStation に接続したパソコンからインターネットに接続する」（P62）を参照して、インターネットに接続してください。

Step 4 インターネットへの接続を切断する

有線 LAN パソコンでインターネットに接続した後、切断する場合は、「Step 10 インターネットへの接続を切断する」（P64）を参照してください。

2.5 パソコン間通信をします

AirStation に接続したパソコンは、インターネット接続の他に、LAN 上の他のパソコンと通信をすることができます。

Step 1 パソコン同士で通信をする

AirStation に接続した無線 LAN ／有線 LAN 上のパソコン同士で通信をおこなうときは、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第 2 章　もっと使える 便利な機能」の「2.1　通信環境を設定する」を参照して、設定をおこなってください。